

「ダウン症児の赤ちゃん体操」 教室開催のお知らせ

JDS ニュース 9 月号のあかちゃんのページで紹介されている、「ダウン症児の赤ちゃん体操」を、記事の執筆者である矢坂弘子先生をお呼びして下記の日程で開催いたします。東北ではなかなか受けられないお話と指導が受けられる良い機会と思っております。ご参加下さい。

日時：令和 1 年 11 月 24 日 (日)

午前の部 10 : 40 ~

午後の部 13 : 00 ~

開場：杉妻学習センター 2F ホール

対象：独り歩き前のお子さん (生後 2 カ月 ~)

定員：午前・午後の部各 7 名 * 完全予約

受講料：1500 円

持ち物：バスタオル (あかちゃんの敷物)

赤ちゃんの着替え、水分

連絡先：Tel 090-1496-0971 (担当飯田)

Fax 024-544-6512



* 開催のころの寒さと室内に暖房が入られるのかが分かりませんので、

赤ちゃんは薄着で動きやすく調整のきく服装にして下さい。

* 医師、歯科医師、教師、看護師、保育士、ST、PT、OT の方々で見学可能です。

【「ダウン症児の赤ちゃん体操」とは】

「ダウン症児の赤ちゃん体操」は、兵庫県立塚口病院 (現在：兵庫県立尼崎総合医療センター) の藤田弘子先生により考案された赤ちゃん体操です。生後 2~3 か月から独り歩きが完成するまでの赤ちゃんを対象として、筋緊張低下がもたらす関節変形の防止・筋力の向上・粗大運動発達の促進を促し、親子でふれあいながら正しい歩行を身につける事を主な目的としています。「ダウン症児の赤ちゃん体操」は近畿地方を中心に医療機関で実施されています。

【矢坂弘子先生のご紹介】

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 生活福祉専攻前期博士課程修了。1983 年より 7 年間兵庫県立塚口病院小児科「ダウン症児の赤ちゃん体操教室」に指導員として参加する。2006 年より東京逋信病院小児科「ダウン症児の赤ちゃん体操教室」、2014 年よりまつしま病院小児科「赤ちゃん体操」に指導員として参加、JDS の東京板橋支部 (ほほえみの会)、東京目黒準支部 (木苺の会)、千葉船橋支部 (とらの子会)、習志野市親の会 あひるの会で赤ちゃん体操指導をしている。